

# 和歌山県教育センター学びの丘 広報誌

## まなぶだより

令和7年度 第2号



学びの丘イメージキャラクター  
まなぶ

### Contents

- インターバル研修、始めました  
～新たなチャレンジの一步を共に～
- 授業づくりのヒント集  
～外国語教育動画と資料のご紹介～
- 副所長メッセージ
- 学びのポケット



**NEW** インターバル研修、始めました  
～新たなチャレンジの一步を共に～

今年度の小学校算数に関する研修講座は全3回（うち1回の出席は任意）で実施しています。そこには、「実践と理論の往還を意識した研修がしたい」「先生方の新たなチャレンジに伴走したい」という学びの丘の願いを込めています。

昨今注目されている「単元内自由進度学習」は困難な状況をいつも助けてくれる「白馬の騎士」ではなく、あくまでもこどもが「自立した学習者」になることを目指す一つの方法に過ぎないと、この学習を研究している専門家も述べています。しかし、受講者から「児童の学びの姿が少しでも変容してくれるように実践していきたい」という力強いコメントをもらい、私たちも伴走することへの決意を新たにしました。

受講者の声

「なぜするの？」この問いを教師がずっと大切にしながら進めていくことにすごく共感した。

教師自身の学びを変えることも大切。  
この研修自体の学び方も「自由進度学習」のようでした。



お知らせ

3回目は令和8年2月6日（金）に学びの丘で集合して実施します。受講者のチャレンジや武庫川女子大学の藤本勇二教授の講義を『聴講』しに来ませんか？

授業づくりのヒント集～外国語教育動画と資料のご紹介～

その1 中学校ALT向け動画及び資料  
～ともに目指そう！効果的なチーム・ティーチング！～

現行の学習指導要領や令和6年度に実施した指導力向上を目指す研修（中学校英語科）での学びを中学校ALTと共有することで、より効果的な授業が実現することを願い、動画を作成しました。ぜひ、ALTと英語教育について語り合い、アイデアを交換するきっかけとして活用してください。

【動画メニュー】  
Creating foreign language classes in junior high schools①～④

※学習指導要領の理解、授業づくりのポイントをまとめた動画（6分～13分）

(2) To turn classrooms into communication situations

Important points for both ALTs and JTEs

- To understand the students' needs
- To discuss the lesson content and teaching methods
- To ensure a shared understanding

Creating foreign language classes in junior high schools

②

Points to keep in mind when creating lessons - Creating lessons through units -

その2 学習指導要領を生かす！  
～あなたならどんな言語活動を展開しますか？～

中学校及び高等学校学習指導要領の5つの領域別の目標と外国語の言語活動の例を整理し、一覧にしたものを作成しました。言語活動を考える際の参考に活用してください。なお、日本語と英語で表記しているため、英語科を担当する先生方だけでなく、ALTも活用できます。

【資料】  
(例)  
A list of junior high school language activities in connection with the goals of the five skill areas

| Language Skill Area        | Language Activities                                 |
|----------------------------|-----------------------------------------------------|
| 1. Listening Comprehension | Listening to audio materials, watching videos, etc. |
| 2. Speaking                | Role plays, presentations, etc.                     |
| 3. Reading Comprehension   | Reading textbooks, newspapers, etc.                 |
| 4. Writing                 | Writing essays, reports, etc.                       |
| 5. Language Use            | Using language in real-life situations, etc.        |

この動画・資料が見たい方は



※高等学校は「英語コミュニケーションⅠ」及び「論理・表現Ⅰ」（7月18日現在）

### 新たな気付きに出会う夏

仕事柄、以前と同じ内容の講義を聞く機会があります。聞き覚えのあるお話だけれど、時折はつとさせられることがあります。その時の自身が置かれている状況や積み重ねた経験によるのでしょうか、腑に落ちる瞬間、「観」が変わる瞬間など、新たな気付きに出会う機会はとても貴重に感じます。

近年、研修（対面・オンライン・オンデマンド）や読書など、学び方は多様になり、時間や場所も自由に選ぶことができます。隙間時間を活用し日常から少し離れて、他者との対話、書物との対話、自分との対話を通して、新たな気付きに出会いませんか。



『研修担当者も学びを深めています』（令和7年7月11日学びの丘所内研修）

#### 学びの ポケット

このコーナーでは、「学び続ける教職員」であるために 役立つ情報を紹介していきます。

From NITS



#### 教員が学ぶとは

独立行政法人教職員支援機構（NITS）でも本格的に対面研修がスタートしています。7月初めにはコア研修が行われました。自ら問いを立て、実践の振り返りや対話、知識の習得を重ねながら実践を展開することで、自他の価値観を捉え直し、新たな問いや実践に向かう持続的な探究過程を提供しています。

研修では、この過程を通して課題を探究する力や、探究的な学びをデザインしマネジメントする力といった、教師にとって中核的に求められている力を高めることを目的としています。

新たな学びの姿の実現と研修観の転換に向けて、教職員が自ら問いを立て、協働的に探究する「探究型研修」の開発を進めています。

（特別研修員 清水〔和歌山県より派遣〕）

#### NITS 動画教材の紹介

いつでもどこでも研修が可能となるよう「校内研修シリーズ」を始め、講義動画などの研修教材が豊富に用意されています。

NITS 動画教材について詳しくは



#### 「研修観の転換」に向けた NITS からの提案

（第一次）

～ 豊かな気付きの醸成 ～



令和6年4月16日  
独立行政法人教職員支援機構

「研修観の転換」に向けた  
NITS からの提案（第一次）に  
ついて詳しくは

